

頸椎前方椎体固定術 入院診療計画書（患者様用）

*この入院診療計画書について、医師・看護師から説明を受け、ご理解されましたら、署名をお願いします。

患者氏名

様

病室：

号

特別な栄養管理の必要性

☐ 有

☐ 無

病名									
症状									
手術名	頸椎前方椎体固定術								
推定入院期間	20日間								
		主治医：		在宅復帰支援担当者名：		患者署名：			
		看護師：		在宅復帰支援計画：必要時、立案いたします		記入者（続柄）：			
*本人記載が困難な場合”記入者”の欄の記載をお願いします									
月日									
暦日	入院			術前		術後		術後1日目	
達成目標	○手術に関する心身の準備ができ、不安を表出できる ○手術までの流れを把握できる			○心身ともに安定した状態で手術を受けることができる		○安静が守れ、合併症が出現しない		○疼痛のコントロールが図れる ○合併症が出現しない ○創部の感染がない	
検査								○頸椎のレントゲン、CT撮影を行います ○採血を行います	
処置				○術衣に着替えます ○弾性ストッキングを着用します		○手術室で尿の管が入ります ○創部からの血腫を作らない為に手術室でドレーンを挿入します ○術後より、ネックカラーを装着します		○尿の管を抜きます ○医師の判断で、ドレーンが抜去されます 	
内服	○現在内服中の薬を確認します ○手術後まで看護師で管理をします			○医師が指示した分を服用してください。看護師が持っていきます				○医師の指示のもと、内服を再開します	
点滴				○手術当日朝より点滴を開始します		○定期的に痛み止めの点滴を行います ○翌日まで点滴を継続します		→	
安静	○安静の制限はありません			○車椅子またはベッドで手術室へ行きます		○ベッド上で安静に過ごします		○安静の制限はありません	
食事	○手術前日夜22時から食べる事ができません ○水分は医師に確認し、お知らせします			○朝から食べたり飲んだりする事はできません 		○夕食はありません ○水分は医師に確認してから開始します		○朝から食事が始まります	
清潔	○手術前日はシャワー浴を行います			○看護師が体拭きを行います				○看護師が体拭き・更衣を行います	
リハビリ	○術前の評価を行います							○リハビリが開始されます	
説明	○看護師より入院中の生活について説明があります ○手術前に手術室看護師より説明があります ○手術前日は、手術の流れについて看護師より説明を行います			○家族、看護師と一緒に手術室へ行きます ○家族は控え室に案内します ○貴重品は家族の方で、管理をお願いします		○痛みや気分が悪いときはナースコールでお知らせください ○手術後、医師から家族へ説明があります		○創部を触ったり、テープをはがしたり、しないでください	
									
								○看護師より次回受診日の予約票を渡します ○退院処方がある場合はお渡しします ○痛みが増強したり、痺れなどの神経症状が出現した時は、次回受診日に関わらず、遠慮なく受診して下さい	